



平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 北川精機株式会社

コード番号 6327 URL <http://www.kitagawaseiki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 内田 雅敏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長

(氏名) 小林 由和

TEL 0847-40-1200

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第1四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	544	△11.4	△8	—	△40	—	△10	—
28年6月期第1四半期	614	△28.7	△66	—	△88	—	△66	—

(注) 包括利益 29年6月期第1四半期 △19百万円 (—%) 28年6月期第1四半期 △89百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第1四半期	△1.44	—
28年6月期第1四半期	△9.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第1四半期	6,238	1,015	12.2	109.46
28年6月期	5,919	1,037	13.0	110.60

(参考) 自己資本 29年6月期第1四半期 761百万円 28年6月期 769百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
28年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
29年6月期	—	—	—	—	—	—
29年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	—	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,570	34.5	20	—	10	—	30	—	4.30
通期	4,700	31.4	280	405.0	200	—	180	—	25.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に係る事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年6月期1Q	6,959,600 株	28年6月期	6,959,600 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年6月期1Q	1,796 株	28年6月期	1,796 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年6月期1Q	6,957,804 株	28年6月期1Q	6,957,804 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料発表日時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高進行による企業業績へのマイナス影響懸念や個人消費の一部に弱さが見られるものの、企業収益や雇用環境の改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。世界経済は、中国を始めとするアジア新興国等の景気下振れのリスクや、英国のEU離脱問題等により、景気の先行きは引き続き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと当社グループは、2年目を迎えた中期経営計画「新領域へのチャレンジ～新たなKITAGAWAの確立～」に基づき、3つの重点項目「真空プレス技術の新分野・新市場への拡大・浸透」「収益力強化と価格競争力向上による強固な経営基盤の確立」「活力溢れる組織の実現」に積極的に取り組み、経営基盤の強化を図るとともに、今後の大きな飛躍への土台造りとして、新領域へもチャレンジしております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高544百万円（前年同四半期比11.4%減）、営業損失8百万円（前年同四半期は66百万円の損失）、経常損失40百万円（前年同四半期は88百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失10百万円（前年同四半期は66百万円の損失）となりました。

なお、当社グループは、主要製品が個別受注生産によるため、製品の納期・受注金額にバラツキがあり、大型案件になるほど売上までに相当期間を要し、月単位での売上高が大きく変動するという特徴があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(産業機械事業)

主要製品のタブレット・スマートフォン端末関連企業向けプリント基板成形用プレス装置について、スマートフォン市場での一部製品の成長鈍化傾向の影響が見受けられるなか、自動車部品製造・樹脂成形装置等について営業を強化したことにより多様な受注の獲得につながり、受注は堅調に推移しております。しかしながら、当連結会計年度に計画している大型案件の売上が第3四半期以降に集中しているため、売上高374百万円（前年同四半期比27.3%減）、営業利益16百万円（前年同四半期は35百万円の損失）となりました。

(建材機械事業)

前年同四半期にはなかった国内向け合板プレス装置の大型案件を売上計上しましたが、当連結会計年度に計画している大型案件の売上が第4四半期連結会計期間に集中しているため、売上高136百万円（前年同四半期比261.7%増）、営業損失26百万円（前年同四半期は38百万円の損失）となりました。

(その他)

油圧機器の主要販売先への売上が一時的に減少したことと、内部売上の比率が増加したため、売上高34百万円（前年同四半期比44.2%減）、営業利益1百万円（前年同四半期比83.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は6,238百万円となり、前連結会計年度末に比べて318百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金165百万円の減少、仕掛品470百万円の増加によるものであります。

(負債)

負債合計は5,223百万円となり、前連結会計年度末に比べて340百万円の増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金136百万円、流動負債のその他に含まれる前受金247百万円の増加によるものであります。

(純資産)

非支配株主持分を含めた純資産合計は1,015百万円となり、前連結会計年度末に比べて22百万円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失10百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月19日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想に関して修正の必要が生じた場合は、速やかに開示します。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,470,617	1,392,407
受取手形及び売掛金	1,417,933	1,252,325
商品及び製品	2,050	6,981
仕掛品	426,870	897,713
原材料及び貯蔵品	153,638	153,863
その他	56,682	96,663
貸倒引当金	△7,535	△6,171
流動資産合計	3,520,257	3,793,784
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	476,678	466,579
土地	1,456,889	1,456,889
その他(純額)	229,205	295,418
有形固定資産合計	2,162,773	2,218,887
無形固定資産		
	14,013	13,061
投資その他の資産		
その他	268,616	243,860
貸倒引当金	△45,789	△31,119
投資その他の資産合計	222,826	212,741
固定資産合計	2,399,613	2,444,690
資産合計	5,919,871	6,238,474
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	934,754	1,071,154
短期借入金	2,439,717	2,459,898
未払法人税等	10,117	3,334
賞与引当金	28,448	64,013
役員賞与引当金	8,000	9,300
製品保証引当金	33,144	31,772
受注損失引当金	28	387
工場移転損失引当金	30,206	30,206
その他	604,247	820,554
流動負債合計	4,088,664	4,490,620
固定負債		
長期借入金	399,068	341,877
役員退職慰労引当金	42,233	34,524
退職給付に係る負債	326,546	330,463
その他	25,701	25,726
固定負債合計	793,550	732,591
負債合計	4,882,214	5,223,212

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,830	1,250,830
資本剰余金	1,256,565	1,256,565
利益剰余金	△1,735,879	△1,745,898
自己株式	△1,094	△1,094
株主資本合計	770,421	760,401
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,050	△2,127
為替換算調整勘定	4,150	3,316
その他の包括利益累計額合計	△899	1,188
新株予約権	4,140	4,140
非支配株主持分	263,995	249,532
純資産合計	1,037,656	1,015,262
負債純資産合計	5,919,871	6,238,474

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	614,728	544,903
売上原価	520,566	399,997
売上総利益	94,162	144,905
販売費及び一般管理費	160,411	153,497
営業損失(△)	△66,249	△8,591
営業外収益		
受取利息	161	72
受取配当金	513	251
固定資産売却益	7,654	—
作業くず売却益	175	1,033
試作品売却益	900	2,160
その他	1,253	260
営業外収益合計	10,659	3,777
営業外費用		
支払利息	17,370	12,690
遊休資産諸費用	7,536	2,682
為替差損	3,682	14,683
その他	4,734	6,031
営業外費用合計	33,324	36,087
経常損失(△)	△88,913	△40,902
特別利益		
受取保険金	—	9,946
投資有価証券売却益	117	—
特別利益合計	117	9,946
税金等調整前四半期純損失(△)	△88,796	△30,955
法人税等	△8,616	△9,073
四半期純損失(△)	△80,179	△21,882
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,967	△11,863
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△66,212	△10,019

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純損失(△)	△80,179	△21,882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,443	2,922
為替換算調整勘定	△1,807	△834
その他の包括利益合計	△9,251	2,088
四半期包括利益	△89,431	△19,794
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△75,464	△7,931
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,967	△11,863

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	産業機械 事業	建材機械 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	515,127	37,601	552,728	62,000	614,728	—	614,728
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	6,037	6,037	△6,037	—
計	515,127	37,601	552,728	68,037	620,765	△6,037	614,728
セグメント利益又は損失(△)	△35,218	△38,451	△73,669	8,673	△64,995	△1,253	△66,249

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、油圧機器等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合 計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	産業機械 事業	建材機械 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	374,314	136,003	510,317	34,585	544,903	—	544,903
セグメント間の内部 売上高又は振替高	24	—	24	12,410	12,434	△12,434	—
計	374,338	136,003	510,341	46,995	557,337	△12,434	544,903
セグメント利益又は損失(△)	16,360	△26,356	△9,996	1,427	△8,568	△22	△8,591

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、油圧機器等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。